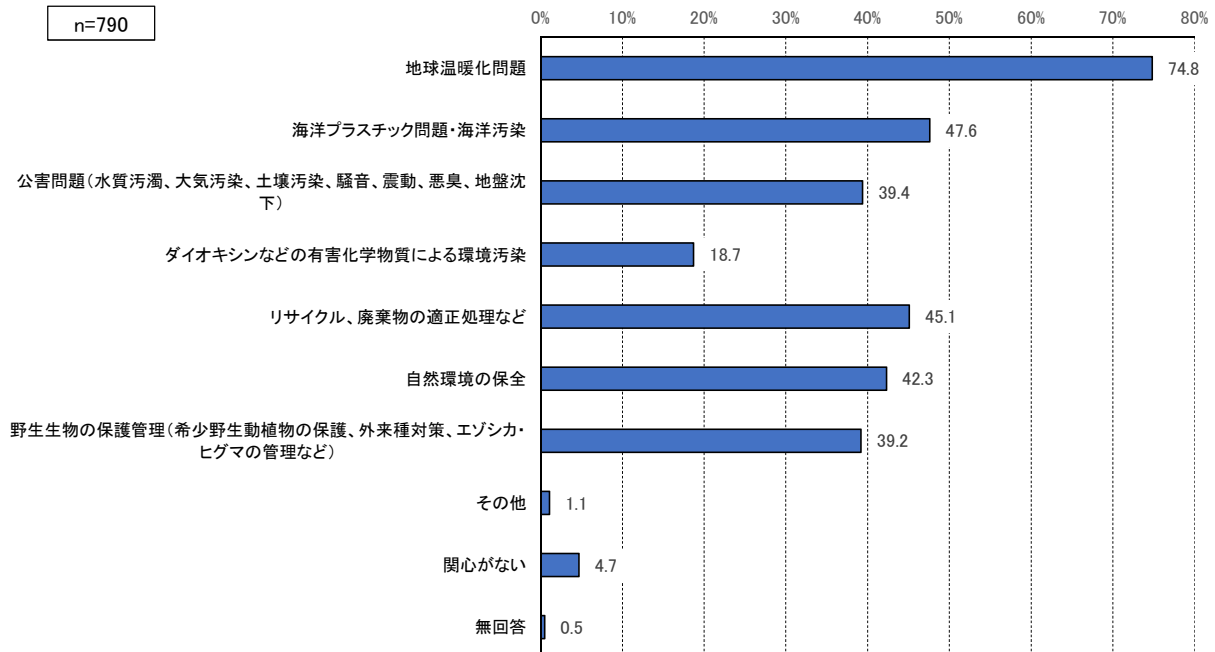


6 環境配慮に対する意識について

問1 あなたは、現在どのような環境問題に関心がありますか。
次の中からいくつでもお選びください。



【全体】

「地球温暖化問題」(74.8%)の割合が最も高く、これに「海洋プラスチック問題・海洋汚染」(47.6%)、「リサイクル、廃棄物の適正処理など」(45.1%)、「自然環境の保全」(42.3%)が続く。

【圏域別】

「地球温暖化問題」の割合は釧路・根室(82.2%)で最も高く、道南(77.8%)、オホーツク(75.6%)、道央(75.5%)が続く。

【人口規模別】

「地球温暖化問題」の割合は人口10万人以上の市(79.1%)で最も高く、札幌市(77.0%)が続く。

【性別】

「地球温暖化問題」の割合は男性(70.1%)よりも女性(78.0%)の方が高い。

【年代別】

「地球温暖化問題」の割合は、60～69歳(83.9%)で最も高く、これに70歳以上(80.6%)、50～59歳(78.9%)が続く。概ね年代が高いほど関心の割合も高くなる。

【職種別】

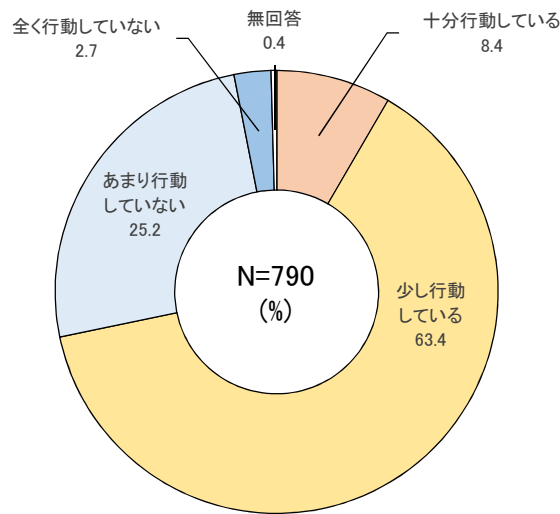
「地球温暖化問題」の割合は無職(81.1%)で最も高く、自営業(商工サービス)(79.3%)、学生(79.2%)、主婦・主夫(78.4%)が続く。

【居住年数】

「地球温暖化問題」の割合は居住年数1～5年未満(78.7%)が最も高く、20年以上(77.2%)が続く。

		地球温暖化問題	海洋プラスチック問題	音、震動、悪臭、地盤沈下	公害問題（水質汚濁、大気汚染、土壌汚染、騒音）	ダイオキシンなどの有害化学物質による環境汚染	正処理など、廃棄物の適	自然環境の保全	野生動物の保護管理（希少野生動物の保護、ヒノキの管理など）	その他	関心がない	無回答
		(%)										
全体 (n=790)		74.8	47.6	39.4	18.7	45.1	42.3	39.2	1.1	4.7	0.5	
圏域	道央	75.5	47.7	39.4	18.9	46.0	40.8	38.5	1.0	4.5	0.6	
	道南	77.8	44.4	41.3	14.3	28.6	39.7	27.0	1.6	6.3	0.0	
	道北	65.8	50.7	42.5	28.8	50.7	42.5	47.9	2.7	2.7	0.0	
	オホーツク	75.6	46.7	35.6	13.3	40.0	46.7	37.8	0.0	4.4	0.0	
	十勝	71.7	43.4	37.7	15.1	50.9	56.6	43.4	0.0	7.5	0.0	
	釧路・根室	82.2	53.3	37.8	15.6	48.9	40.0	46.7	2.2	4.4	0.0	
	無回答	50.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	25.0	
人口規模	札幌市	77.0	47.3	37.0	17.0	46.0	43.7	38.7	1.7	5.3	1.0	
	人口10万人以上の市	79.1	52.4	45.0	20.4	48.2	45.0	45.5	1.0	3.7	0.0	
	人口10万人未満の市	70.3	47.1	42.6	23.2	42.6	38.1	36.8	0.0	3.9	0.0	
	町村	70.3	42.8	33.3	15.2	41.3	39.9	34.8	1.4	5.8	0.0	
	無回答	50.0	33.3	33.3	16.7	50.0	50.0	33.3	0.0	0.0	16.7	
性別	男性	70.1	48.9	37.4	17.1	47.0	45.5	40.5	1.9	4.4	0.9	
	女性	78.0	46.7	40.4	19.1	43.3	39.6	37.8	0.7	5.1	0.2	
	回答しない	82.4	47.1	47.1	35.3	52.9	47.1	52.9	0.0	0.0	0.0	
	無回答	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
年代	18～29歳	64.1	35.0	35.9	16.5	30.1	28.2	44.7	1.0	8.7	0.0	
	30～39歳	67.9	47.4	39.4	19.7	40.1	43.8	40.9	0.0	8.8	0.0	
	40～49歳	72.5	42.5	39.9	20.3	47.7	38.6	35.9	2.6	3.9	0.0	
	50～59歳	78.9	50.5	38.9	17.4	41.1	47.9	40.0	1.1	3.7	1.1	
	60～69歳	83.9	52.4	38.5	16.1	50.3	45.5	36.4	0.7	1.4	0.7	
	70歳以上	80.6	61.3	46.8	25.8	74.2	45.2	38.7	1.6	1.6	1.6	
	無回答	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
職種	自営業（農林漁業）	68.2	59.1	54.5	31.8	50.0	50.0	40.9	0.0	9.1	0.0	
	自営業（商工サービス）	79.3	55.2	41.4	20.7	55.2	48.3	55.2	3.4	6.9	0.0	
	自由業	61.9	61.9	38.1	14.3	47.6	28.6	33.3	9.5	0.0	0.0	
	事務職系	76.9	44.5	38.0	22.3	44.1	45.0	41.5	0.4	3.5	0.0	
	労務職系	68.6	48.2	39.4	16.8	47.4	41.6	39.4	0.0	2.9	0.7	
	主婦・主夫	78.4	44.8	39.6	16.4	42.5	41.8	37.3	1.5	4.5	0.0	
	学生	79.2	54.2	37.5	33.3	41.7	41.7	70.8	4.2	0.0	0.0	
	無職	81.1	53.7	38.9	16.8	45.3	42.1	38.9	1.1	7.4	1.1	
	その他	70.2	43.6	40.4	11.7	43.6	37.2	25.5	1.1	8.5	1.1	
	無回答	60.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	
居住年数	1年未満	65.4	38.5	34.6	19.2	26.9	38.5	26.9	0.0	15.4	0.0	
	1～5年未満	78.7	49.2	45.9	24.6	37.7	49.2	45.9	0.0	1.6	1.6	
	5～10年未満	67.2	42.6	36.1	16.4	42.6	37.7	24.6	0.0	8.2	0.0	
	10～20年未満	69.2	51.9	35.6	16.3	42.3	47.1	41.3	2.9	5.8	0.0	
	20年以上	77.2	47.8	40.1	18.7	47.6	41.2	40.4	1.1	3.9	0.4	
	無回答	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	

問2 あなたは、日常生活において、環境に配慮した行動をどの程度行っていますか。
次の中から1つだけお選びください。



【全体】

「少し行動している」(63.4%)の割合が最も高く、これに「あまり行動していない」(25.2%)、「十分行動している」(8.4%)が続く。

【圏域別】

「十分行動している」と「少し行動している」の合計はオホーツク(計77.8%)で最も高く、道北(計74.0%)、道央(計72.8%)が続く。

【人口規模別】

「十分行動している」と「少し行動している」の合計は人口10万人以上の市(計76.4%)で最も高く、人口10万人未満の市(計73.5%)、札幌市(計72.7%)が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「十分行動している」と「少し行動している」の合計は、60～69歳(計76.9%)で最も高く、これに70歳以上(計74.2%)、50～59歳(計73.7%)が続く。概ね年代が高いほど関心の割合も高くなる。

【職種別】

「十分行動している」と「少し行動している」の合計は自営業(農林漁業)(計86.3%)で最も高く、自由業(計76.2%)、事務職系(計76.0%)が続く。

【居住年数】

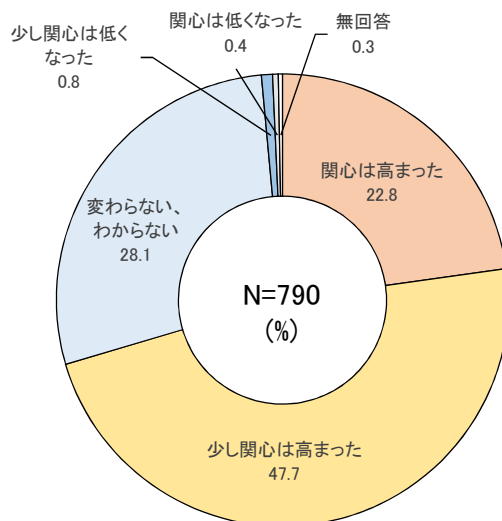
「十分行動している」と「少し行動している」の合計は居住年数10～20年未満(計75.0%)が最も高く、20年以上(計72.2%)、1～5年未満(計72.1%)が続く。

- ① 十分行動している
- ② 少し行動している
- ③ あまり行動していない
- ④ 全く行動していない
- ⑤ 無回答

- ① 十分行動している
- ② 少し行動している
- ③ あまり行動していない
- ④ 全く行動していない
- ⑤ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
凡例			①	②	③	④	⑤					
全体 (N=790)		8.4	63.4					25.2		2.9		4
圏域	道央	8.7	64.1					24.7		2.6		4
	道南	6.3	55.6					33.3		4.8		
	道北	9.6	64.4					24.7		1.4		4
	オホーツク	8.9	68.9					22.2				
	十勝	7.5	58.5					28.3		5.7		
	釧路・根室	6.7	64.4					22.2		6.7		
	無回答		75.0					25.0				
人口規模	札幌市	7.7	65.0					25.3		1.9		7
	人口10万人以上の市	7.3	69.1					21.5		2.1		
	人口10万人未満の市	11.6	61.9					23.2		3.2		
	町村	8.0	53.6					32.6		5.8		
	無回答		66.7					16.7		16.7		
性別	男性	10.3	62.6					23.1		3.4		5
	女性	7.1	63.8					26.7		2.2		2
	回答しない	5.9	64.7					29.4				
	無回答		100.0									
年代	18～29歳	8.7	56.3					31.1		3.9		
	30～39歳	7.3	59.9					27.7		5.1		
	40～49歳	7.2	64.7					26.1		2.0		
	50～59歳	10.5	63.2					24.7		1.6		5
	60～69歳	7.7	69.2					20.3		2.7		7
	70歳以上	8.1	66.1					21.0		3.2		6
	無回答		100.0									
職種	自営業（農林漁業）	13.6	72.7					9.1		4.5		
	自営業（商工サービス）	13.8	55.2					27.6		3.4		
	自由業	4.8	71.4					23.8				
	事務職系	4.4	71.6					23.1		1.9		9
	労務職系	8.8	57.7					30.7		2.7		7
	主婦・主夫	9.0	62.7					27.6		1.7		7
	学生	12.5	58.3					25.0		4.2		
	無職	9.5	63.2					21.1		5.3		1
	その他	12.8	53.2					26.6		7.4		
	無回答		60.0					20.0		20.0		
居住年数	1年未満	19.2	38.5					42.3				
	1～5年未満	4.9	67.2					21.3		4.9		6
	5～10年未満	8.2	59.0					29.5		3.3		
	10～20年未満	8.7	66.3					22.1		2.9		
	20年以上	8.2	64.0					25.1		2.2		2
	無回答		75.0					25.0				

問3 あなたは、5年ほど前と現在を比べた場合、自身の環境への関心が変化したと感じますか。次の中から1つだけお選びください。



【全体】

「少し関心は高まった」（47.7%）割合が最も高く、これに「変わらない、わからない」（28.1%）、「関心は高まった」（22.8%）が続く。

【圏域別】

「関心は高まった」と「少し関心は高まった」の割合の合計は道北（計76.7%）で最も高く、道南（計74.6%）、釧路・根室（計73.3%）が続く。

【人口規模別】

「関心は高まった」と「少し関心は高まった」の割合の合計は人口10万人以上の市（計75.4%）で最も高く、札幌市（計73.4%）、人口10万人未満の市（計67.8%）が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「関心は高まった」と「少し関心は高まった」の割合の合計は、18～29歳（計61.2%）で低いが、他の年代で大きな差異は見られない。

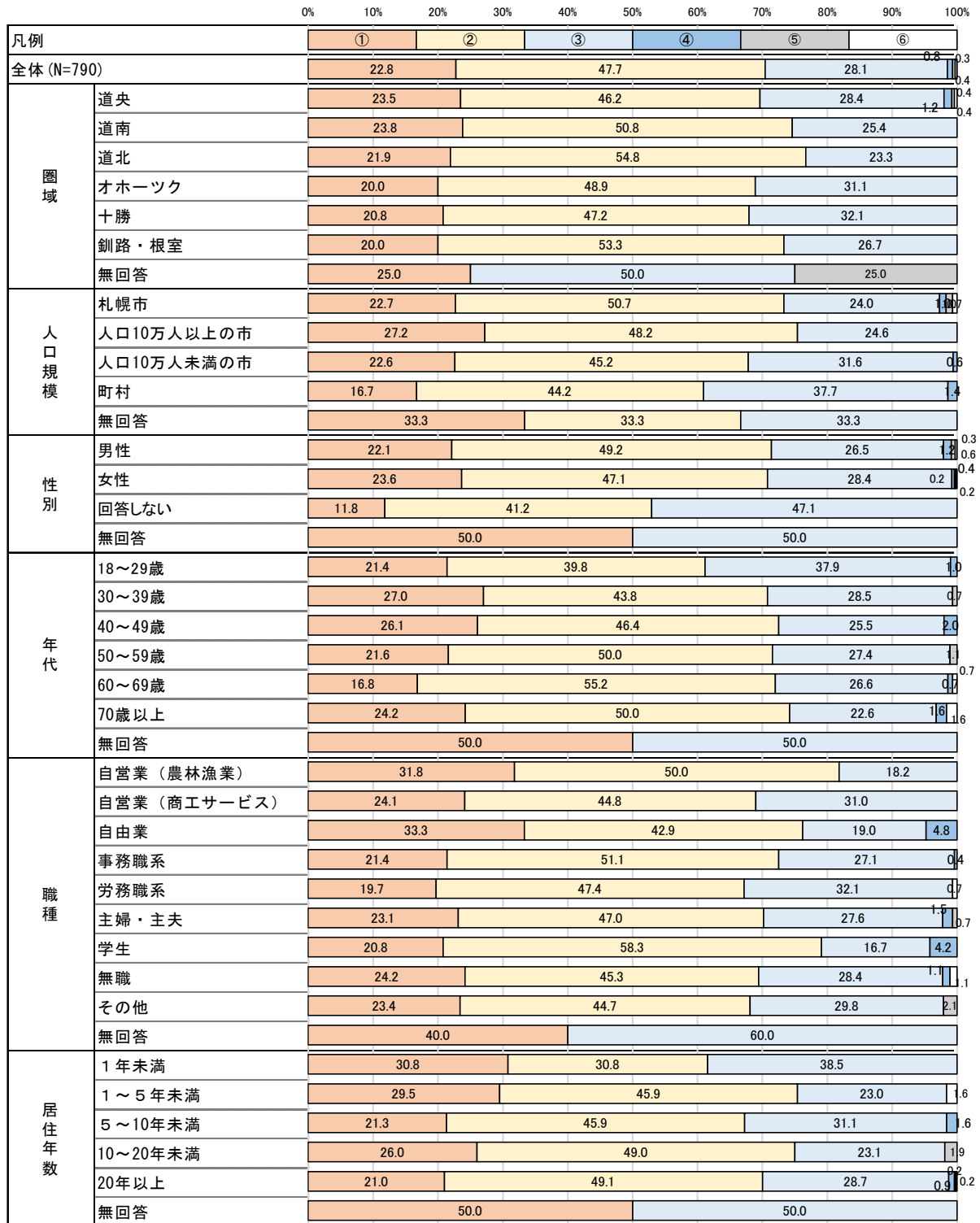
【職種別】

「関心は高まった」と「少し関心は高まった」の割合の合計は自営業（農林漁業）（計81.8%）で最も高く、学生（計79.1%）、自由業（計76.2%）、事務職系（計72.5%）が続く。

【居住年数】

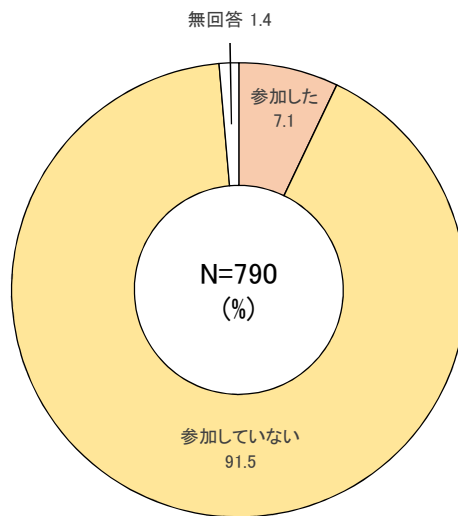
「関心は高まった」と「少し関心は高まった」の割合の合計は居住年数1～5年未満（計75.4%）が最も高く、10～20年未満（計75.0%）が続く。

- ① 関心は高まった
- ② 少し関心は高まった
- ③ 変わらない、わからない
- ④ 少し関心は低くなった
- ⑤ 関心は低くなった
- ⑥ 無回答



問4 あなたは、過去1年間で次のA、Bに参加したことがありますか。
それぞれ1つずつお選びください。

A 環境保全に関する知識の習得の場（講演、セミナー、学習会等）



【全体】

「参加していない」(91.5%)が9割以上となっている。

【圏域別】

「参加した」割合は釧路・根室(13.3%)で最も高く、十勝(9.4%)、道央(7.3%)、オホーツク(6.7%)が続く。

【人口規模別】

「参加した」割合は町村(12.3%)で最も高く、それ以外の人口規模では6%弱で差異はない。

【性別】

「参加した」割合は、女性(4.9%)より男性(10.3%)の方が高い。

【年代別】

「参加した」割合は、18～29歳と70歳以上(ともに9.7%)でやや高いが、年代による大きな差異はない。

【職種別】

「参加した」割合は自由業(19.0%)で最も高く、学生(16.7%)、自営業(農林漁業)(13.6%)、自営業(商工サービス)(10.3%)が続く。

【居住年数】

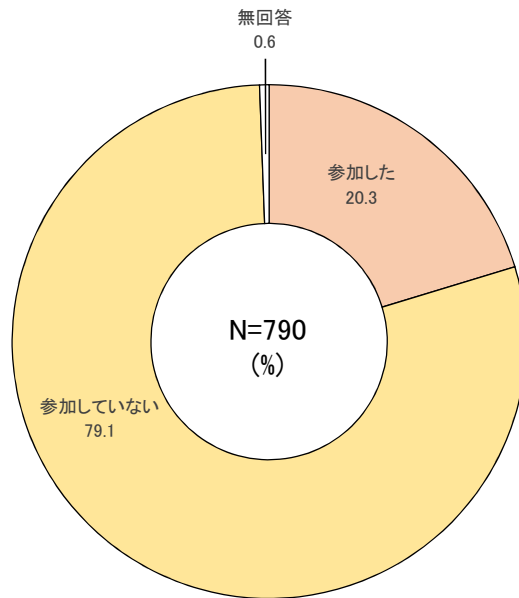
「参加した」割合は居住年数1年未満(19.2%)が最も高いが、その他はいずれも10%未満である。

①参加した
③無回答

②参加していない

凡例		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
全体 (N=790)		7.1						91.5				1.4
圏域	道央	7.3						91.3				1.4
	道南	4.4						98.4				
	道北	5.5						91.8				2.7
	オホーツク	6.7						93.3				
	十勝	9.4						88.7				1.9
	釧路・根室	13.3						84.4				2.2
	無回答							100.0				
人口規模	札幌市	5.7						93.0				1.3
	人口10万人以上の市	5.8						92.7				1.6
	人口10万人未満の市	5.8						92.3				1.9
	町村	12.3						87.0				0.7
	無回答		33.3					66.7				
性別	男性	10.3						88.5				1.2
	女性	4.9						93.6				1.6
	回答しない	5.9						94.1				
	無回答							100.0				
年代	18～29歳	9.7						90.3				
	30～39歳	5.8						94.2				
	40～49歳	7.8						92.2				
	50～59歳	5.8						94.2				
	60～69歳	6.3						91.6				2.1
	70歳以上	9.7					77.4				12.9	
	無回答							100.0				
職種	自営業（農林漁業）	13.6						81.8				4.5
	自営業（商工サービス）	10.3						89.7				
	自由業	19.0						81.0				
	事務職系	8.7						91.3				
	労務職系	5.8						92.7				1.5
	主婦・主夫	2.2						97.0				0.7
	学生	16.7						83.3				
	無職	6.3						88.4				5.3
	その他	5.3						94.7				
	無回答						60.0				40.0	
	居住年数	1年未満	19.2						80.8			
1～5年未満		3.3						93.4				3.3
5～10年未満		8.2						91.8				
10～20年未満		8.7						91.3				
20年以上		6.4						91.9				1.7
無回答			25.0					75.0				

問4 B 環境保全に関する活動（清掃活動、緑化活動等）



【全体】

「参加していない」（79.1%）の割合が8割近くになっている。

【圏域別】

「参加した」の割合は釧路・根室とオホーツク（ともに28.9%）で最も高く、十勝（22.6%）、道北（21.9%）が続く。

【人口規模別】

「参加した」の割合は町村（30.4%）で最も高く、人口10万人未満の市（22.6%）、人口10万人以上の市（19.4%）、札幌市（14.3%）が続く。

【性別】

「参加した」の割合は、女性（17.1%）より男性（25.2%）の方が高い。

【年代別】

「参加した」の割合は、70歳以上（32.3%）で最も高く、60～69歳（25.2%）、50～59歳（21.1%）が続く。

【職種別】

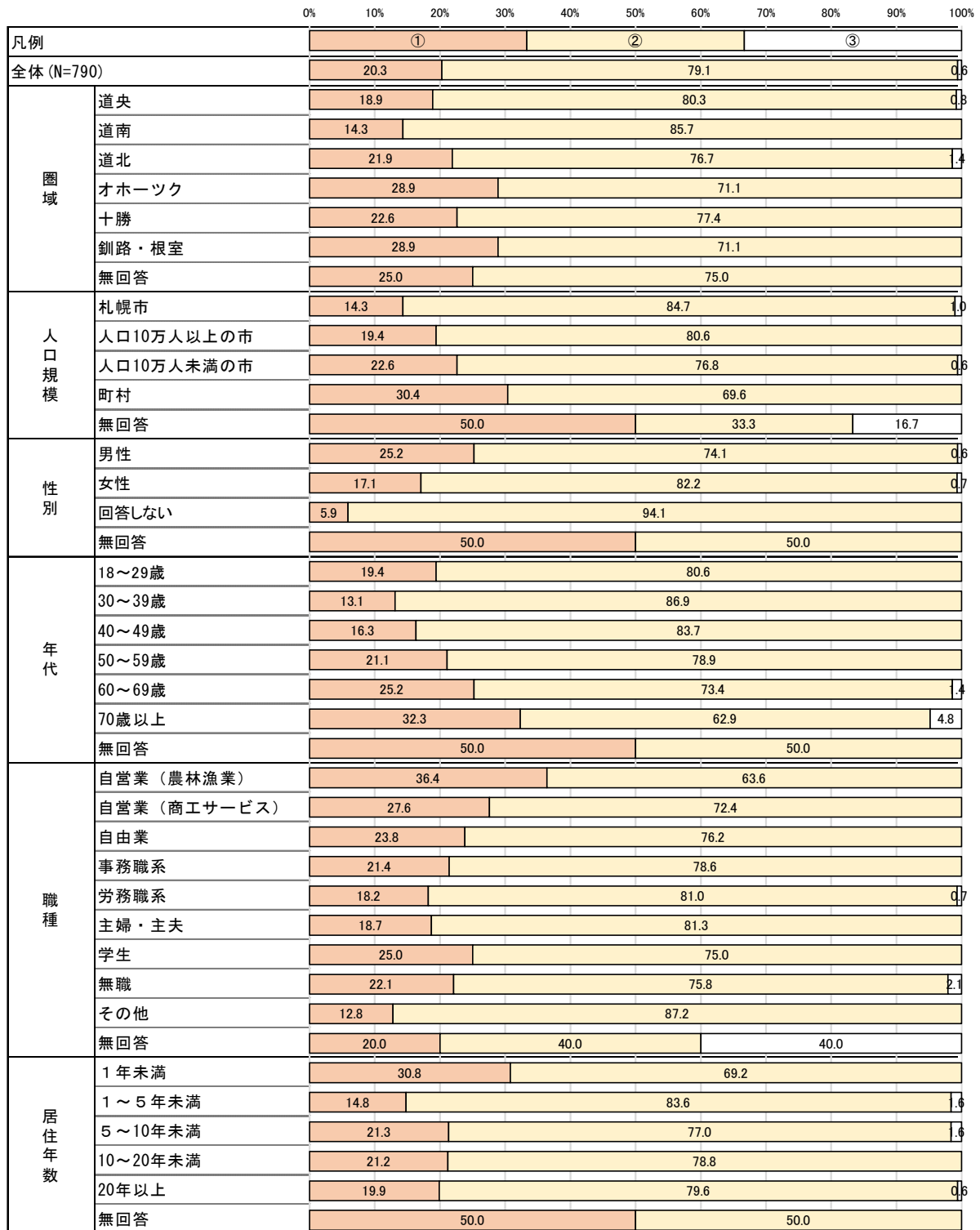
「参加した」の割合は自営業（農林漁業）（36.4%）で最も高く、自営業（商工サービス）（27.6%）、学生（25.0%）、自由業（23.8%）が続く。

【居住年数】

「参加した」の割合は居住年数1年未満（30.8%）が最も高く、5～10年未満（21.3%）、10～20年未満（21.2%）が続く。

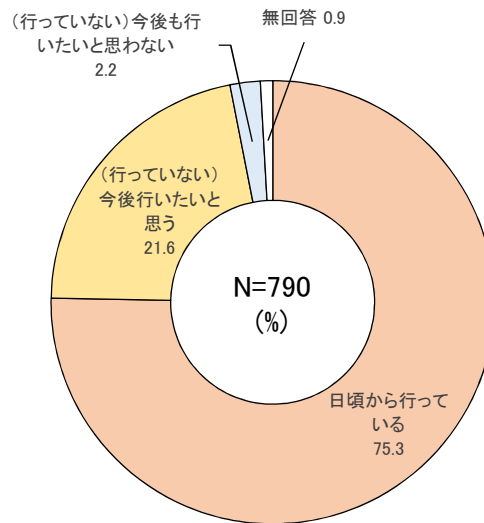
① 参加した
③ 無回答

② 参加していない



問5 あなたは、以下にあげるようなことについて、日頃から行っている又は今後行いたいと思いますか。A～Jのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

A 日常生活において節電等の省エネに努める



【全体】

「日頃から行っている」（75.3%）の割合が最も高く、「（行っていない）今後行いたいと思う」（21.6%）、「（行っていない）今後行いたいと思わない」（2.2%）が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合は道南（82.5%）で最も高く、十勝（79.2%）、道央（76.3%）、オホーツク（73.3%）が続く。

【人口規模別】

人口規模による大きな差異は見られない。

【性別】

「日頃から行っている」の割合は、男性（67.6%）より女性（80.2%）の方が高い。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、70歳以上（83.9%）で最も高く、60～69歳（81.8%）、50～59歳（77.4%）が続く。

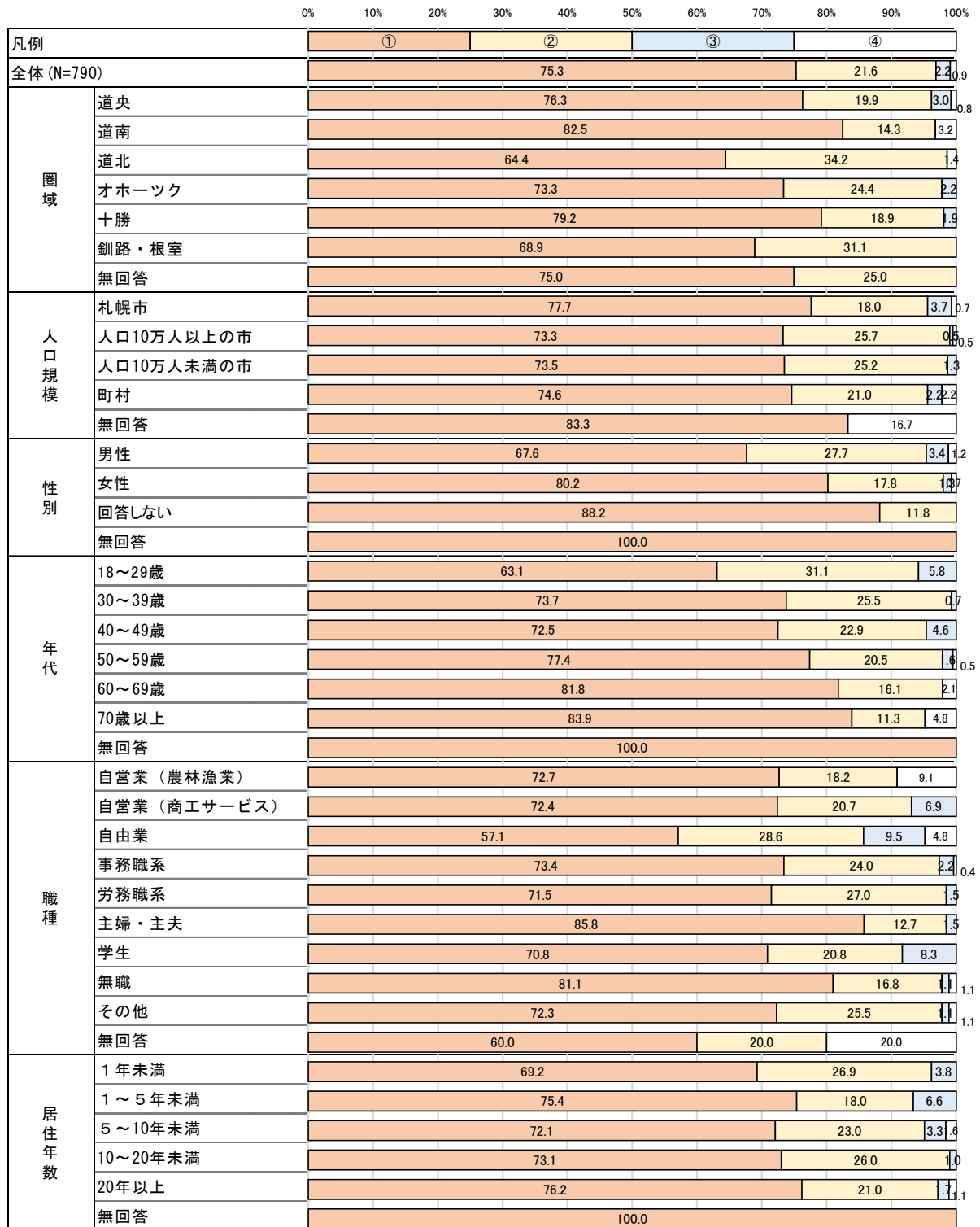
【職種別】

「日頃から行っている」の割合は主婦・主夫（85.8%）で最も高く、無職（81.1%）、事務職系（73.4%）が続く。

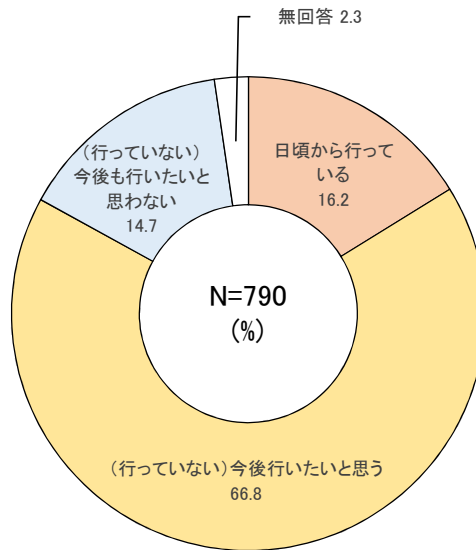
【居住年数】

居住年数による大きな差異は見られない。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答



問5 B 再生可能エネルギー由来等の環境負荷が少ない電気を調達する



【全体】

「(行っていない) 今後行いたいと思う」(66.8%)の割合が最も高く、「日頃から行っている」(16.2%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(14.7%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合はオホーツク(20.0%)で最も高く、道北(19.2%)、十勝(18.9%)、道央(16.0%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は、人口規模による大きな差異は見られない。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、60～69歳(21.7%)で最も高く、70歳以上(19.4%)、30～39歳(18.2%)、50～59歳(16.8%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(農林漁業)(22.7%)で最も高く、主婦・主夫(20.1%)、事務職系(17.5%)、自営業(商工サービス)(17.2%)が続く。

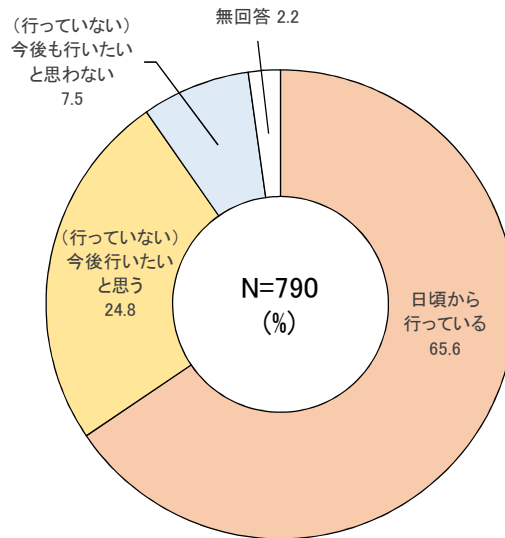
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数1年未満(23.1%)が最も高く、1～5年未満と5～10年未満(ともに18.0%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

凡例		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
		①		②				③		④		
全体 (N=790)		16.2	66.8					14.7	2.3			
圏域	道央	16.0	66.9					15.0	2.2			
	道南	11.1	68.3					15.9	4.8			
	道北	19.2	65.8					11.0	4.1			
	オホーツク	20.0	64.4					13.3	2.2			
	十勝	18.9	64.2					17.0				
	釧路・根室	13.3	71.1					15.6				
	無回答	25.0	75.0									
人口規模	札幌市	15.7	67.7					15.3	1.3			
	人口10万人以上の市	14.7	69.6					13.6	2.1			
	人口10万人未満の市	16.1	69.0					12.3	2.6			
	町村	19.6	59.4					18.1	2.9			
	無回答	16.7	50.0				33.3					
性別	男性	16.8	64.8					16.5	1.9			
	女性	16.0	67.8					13.6	2.7			
	回答しない	5.9	82.4					11.8				
	無回答	50.0				50.0						
年代	18～29歳	11.7	68.0					20.4				
	30～39歳	18.2	64.2					17.5				
	40～49歳	9.8	73.2					17.0				
	50～59歳	16.8	66.3					15.3	1.6			
	60～69歳	21.7	67.8					7.0	3.5			
	70歳以上	19.4	54.8					9.7	16.1			
	無回答	50.0				50.0						
職種	自営業 (農林漁業)	22.7	59.1					9.1	9.1			
	自営業 (商工サービス)	17.2	58.6					24.1				
	自由業	14.3	71.4					9.5	4.8			
	事務職系	17.5	66.4					14.0	2.2			
	労務職系	10.2	73.0					16.1	0.7			
	主婦・主夫	20.1	64.9					14.2	0.7			
	学生	16.7	66.7					16.7				
	無職	15.8	68.4					11.6	4.2			
	その他	14.9	63.8					18.1	3.2			
	無回答	20.0	60.0				20.0					
居住年数	1年未満	23.1	50.0				26.9					
	1～5年未満	18.0	67.2					14.8				
	5～10年未満	18.0	59.0				19.7	3.3				
	10～20年未満	16.3	72.1					11.5				
	20年以上	15.4	67.6					14.2	2.8			
	無回答	25.0	50.0				25.0					

問5 C クールビズ・ウォームビズに取り組む



【全体】

「日頃から行っている」(65.6%)の割合が最も高く、「(行っていない) 今後行きたいと思う」(24.8%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(7.5%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合は十勝(69.8%)で最も高く、道央(66.9%)、オホーツク(66.7%)、釧路・根室(64.4%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は札幌市(69.0%)で最も高く、町村(67.4%)、人口10万人未満の市(63.9%)、人口10万人以上の市(61.3%)が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、30～39歳(72.3%)で最も高く、40～49歳(68.6%)、50～59歳(66.8%)、60～69歳(64.3%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は事務職系(75.1%)で最も高く、自営業(商工サービス)(72.4%)、学生(66.7%)、主婦・主夫(64.9%)が続く。

【居住年数】

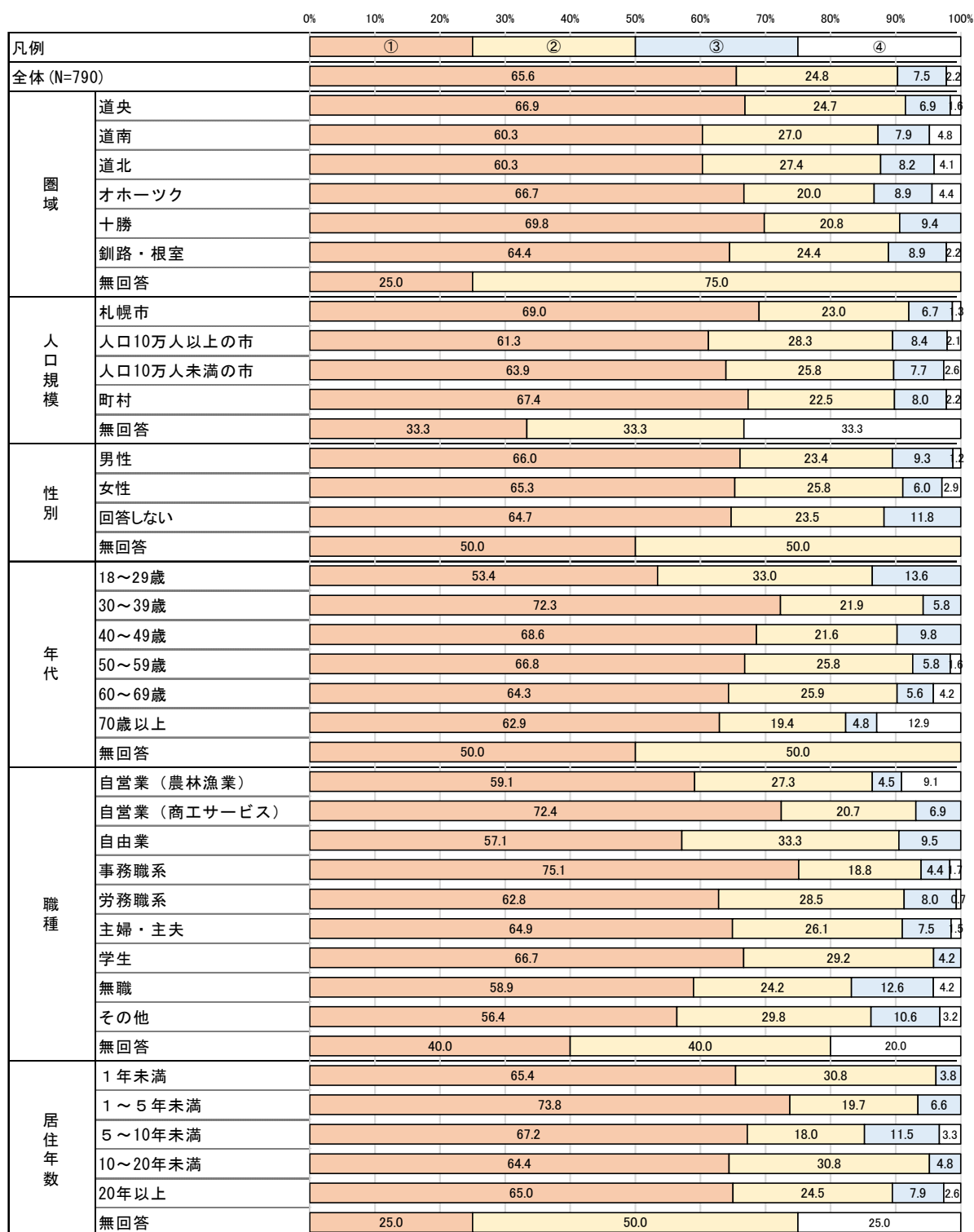
「日頃から行っている」の割合は居住年数1～5年未満(73.8%)が最も高く、5～10年未満(67.2%)、1年未満(65.4%)、20年以上(65.0%)が続く。

① 日頃から行っている

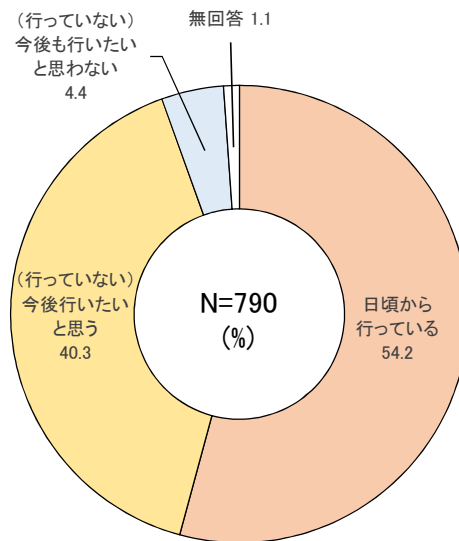
② (行っていない) 今後行いたいと思う

③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない

④ 無回答



問5 D 日常生活においてできるだけごみを出さないようにする



【全体】

「日頃から行っている」(54.2%)の割合が最も高く、「(行っていない) 今後行いたいと思う」(40.3%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(4.4%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合は道南(57.1%)で最も高く、道央(55.4%)、十勝(54.7%)、オホーツク(48.9%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」割合は人口10万人未満の市(56.1%)で最も高く、町村(55.8%)、札幌市(53.0%)、人口10万人以上の市(52.4%)が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、70歳以上(69.4%)で最も高く、60～69歳(60.1%)、50～59歳(56.8%)、30～39歳(51.8%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(農林漁業)(63.6%)で最も高く、自営業(商工サービス)(62.1%)、主婦・主夫(60.4%)、事務職系(56.8%)が続く。

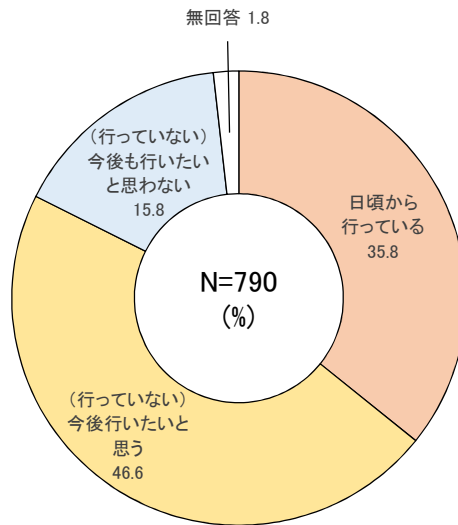
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数1～5年未満(60.7%)が最も高く、10～20年未満(57.7%)、20年以上(53.4%)、5～10年未満(50.8%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
凡例		①		②			③			④		
全体 (N=790)		54.2					40.3				4.4	
圏域	道央	55.4					38.5				5.3	
	道南	57.1					33.3				4.8	
	道北	47.9					47.9				2.7	
	オホーツク	48.9					48.9				2.2	
	十勝	54.7					41.5				3.8	
	釧路・根室	46.7					51.1				2.2	
	無回答	100.0										
人口規模	札幌市	53.0					38.3				7.7	
	人口10万人以上の市	52.4					42.9				4.2	
	人口10万人未満の市	56.1					41.3				2.6	
	町村	55.8					41.3				2.2	
	無回答	83.3									16.7	
性別	男性	54.5					39.9				4.7	
	女性	53.8					40.4				4.4	
	回答しない	52.9					47.1					
	無回答	100.0										
年代	18～29歳	40.8					51.5				7.8	
	30～39歳	51.8					42.3				5.8	
	40～49歳	49.7					44.4				5.9	
	50～59歳	56.8					38.4				3.7	
	60～69歳	60.1					35.0				2.2	
	70歳以上	69.4					25.8				4.8	
	無回答	100.0										
職種	自営業 (農林漁業)	63.6					27.3				9.1	
	自営業 (商工サービス)	62.1					31.0				6.9	
	自由業	47.6					52.4					
	事務職系	56.8					38.4				3.9	
	労務職系	43.8					50.4				5.8	
	主婦・主夫	60.4					33.6				6.0	
	学生	54.2					45.8					
	無職	55.8					40.0				3.2	
	その他	48.9					42.6				5.3	
	無回答	60.0									20.0	
居住年数	1年未満	42.3					50.0				7.7	
	1～5年未満	60.7					32.8				6.6	
	5～10年未満	50.8					39.3				8.2	
	10～20年未満	57.7					37.5				4.8	
	20年以上	53.4					41.6				3.6	
	無回答	100.0										

問5 E 不用品をバザー、フリーマーケット、ガレージセール等のリユースにまわす



【全体】

「(行っていない) 今後行いたいと思う」(46.6%)の割合が最も高く、「日頃から行っている」(35.8%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(15.8%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合は道央(38.7%)で最も高く、道北(34.2%)、釧路・根室(33.3%)、オホーツク(31.1%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は人口10万人未満の市(37.4%)と札幌市(37.3%)が拮抗しており、人口10万人以上の市(34.0%)、町村(33.3%)が続く。

【性別】

「日頃から行っている」の割合は、男性(26.5%)より女性(42.0%)の方が高い。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、18～29歳(39.8%)が最も高く、これに30～39歳(39.4%)、40～49歳(39.2%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(商工サービス)(48.3%)で最も高く、主婦・主夫(47.0%)、事務職系(39.7%)、自由業(38.1%)が続く。

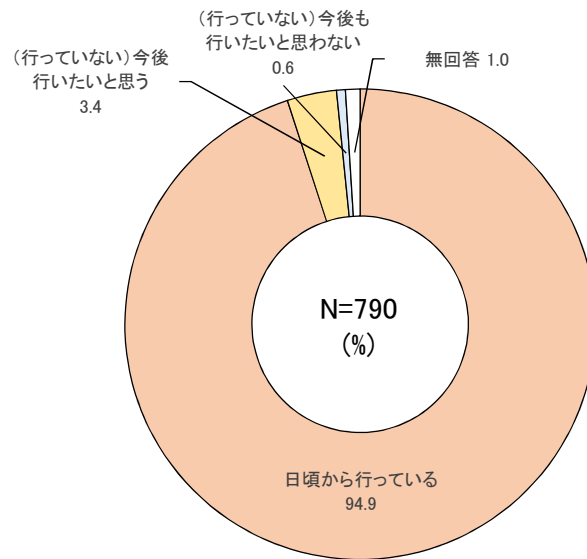
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数1～5年未満(47.5%)が最も高く、1年未満(42.3%)、10～20年未満(41.3%)、5～10年未満(37.7%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
凡例		①		②			③		④			
全体 (N=790)		35.8			46.6			15.8		1.8		
圏域	道央	38.7			43.4			16.8		1.2		
	道南	25.4		50.8			19.0		4.8			
	道北	34.2			49.3			12.3		4.1		
	オホーツク	31.1			55.6			13.3				
	十勝	28.3		56.6			15.1					
	釧路・根室	33.3			55.6			8.9		2.2		
	無回答	50.0				25.0		25.0				
人口規模	札幌市	37.3			43.7			17.7		1.3		
	人口10万人以上の市	34.0		49.7			15.2		1.0			
	人口10万人未満の市	37.4			46.5			14.2		1.9		
	町村	33.3			50.0			14.5		2.2		
	無回答	33.3		16.7		16.7		33.3				
性別	男性	26.5		52.3			19.9		1.2			
	女性	42.0			42.4			13.3		2.2		
	回答しない	47.1				52.9						
	無回答	50.0				50.0						
年代	18～29歳	39.8			46.6			13.6				
	30～39歳	39.4			42.3			18.2				
	40～49歳	39.2			44.4			16.3				
	50～59歳	33.2		46.8			18.4		1.6			
	60～69歳	32.9		48.3			14.0		4.9			
	70歳以上	27.4		58.1			8.1		6.5			
	無回答	50.0				50.0						
職種	自営業 (農林漁業)	31.8		45.5			13.6		9.1			
	自営業 (商工サービス)	48.3			34.5			17.2				
	自由業	38.1			47.6			14.3				
	事務職系	39.7			43.2			14.8		2.2		
	労務職系	27.0		53.3			19.7					
	主婦・主夫	47.0			40.3			11.9		0.7		
	学生	33.3		54.2			12.5					
	無職	23.2		56.8			18.9		1.1			
	その他	34.0			46.8			16.0		3.2		
	無回答	20.0		20.0		20.0		40.0				
居住年数	1年未満	42.3			30.8			26.9				
	1～5年未満	47.5			44.3			8.2				
	5～10年未満	37.7			39.3			21.3		1.4		
	10～20年未満	41.3		44.2			13.5		1.0			
	20年以上	33.0		49.3			15.9		1.9			
	無回答	25.0		25.0		50.0						

問5 F ごみを地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする



【全体】

ほとんどが「日頃から行っている」（94.9%）としており、「（行っていない）今後行いたいと思う」（3.4%）、「（行っていない）今後も行いたいと思わない」（0.6%）が続く。

【圏域別】

圏域による大きな差異は見られない。

【人口規模別】

人口規模による大きな差異は見られない。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

年代による大きな差異は見られない。

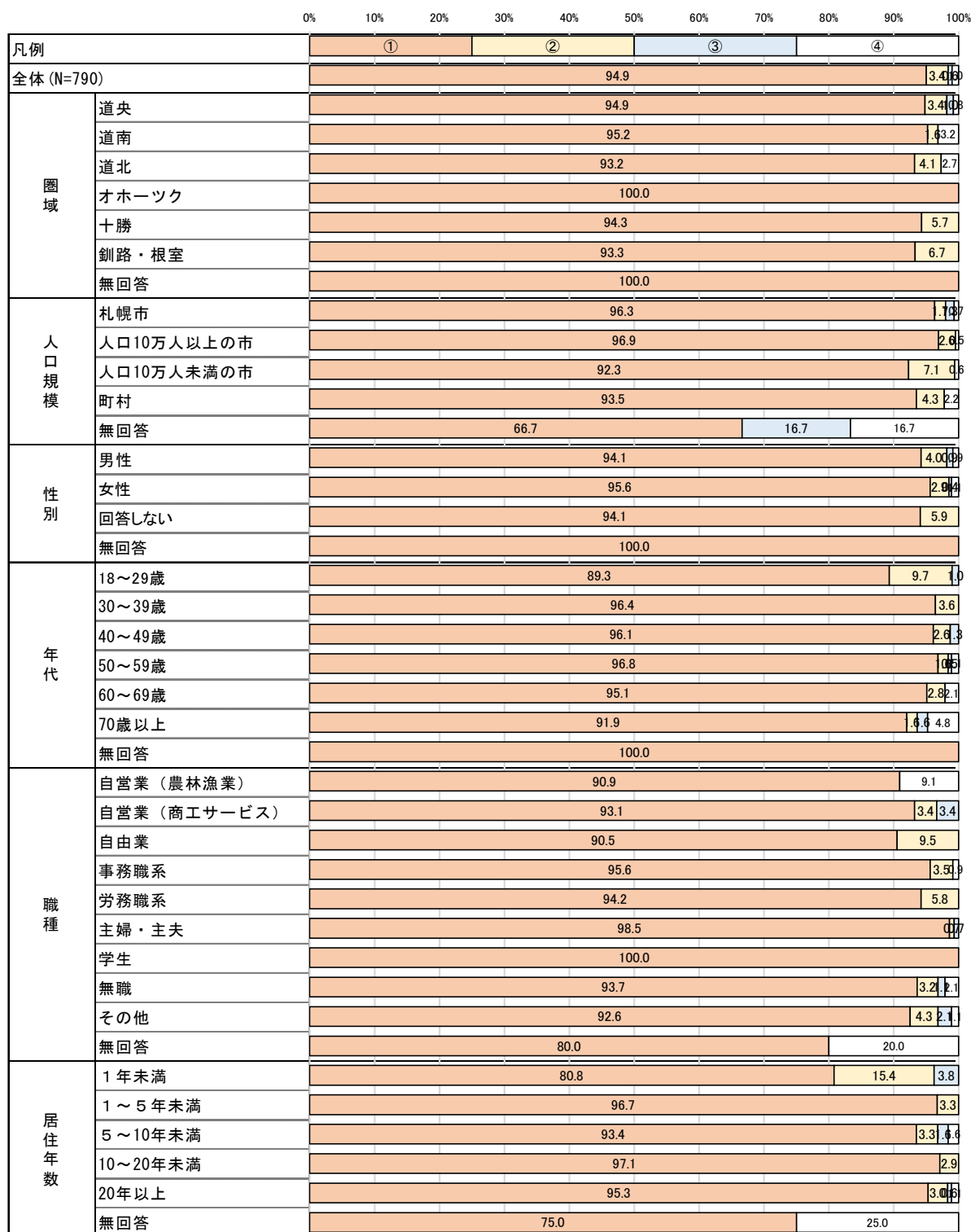
【職種別】

職種による大きな差異は見られない。

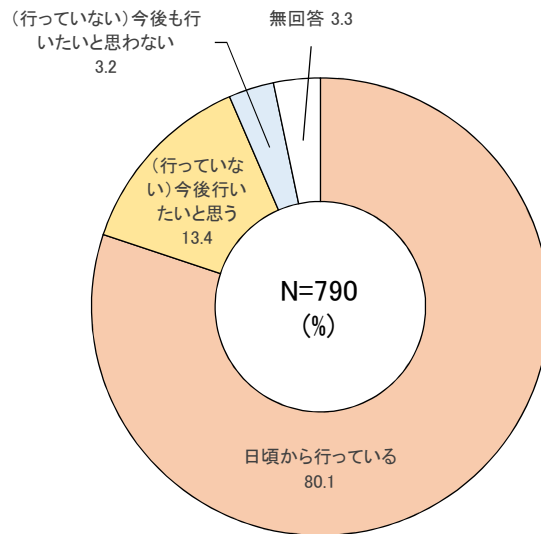
【居住年数】

居住年数による大きな差異は見られない。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答



問5 G 運転の際は、不必要なアイドリングや空ぶかし、急発進はしない



【全体】

「日頃から行っている」(80.1%)の割合が最も高く、「(行っていない) 今後行いたいと思う」(13.4%)、「(行っていない) 今後も行いたいと思わない」(3.2%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合はオホーツク(86.7%)で最も高く、道南(84.1%)、道北(82.2%)、釧路・根室(80.0%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は人口10万人以上の市(83.8%)が最も高く、人口10万人未満の市(81.9%)、町村(80.4%)、札幌市(77.3%)が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、50～59歳(85.8%)が最も高く、60～69歳(83.9%)、40～49歳(81.7%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(農林漁業)(90.9%)で最も高く、自由業(90.5%)、主婦・主夫(88.1%)、事務職系(82.1%)が続く。

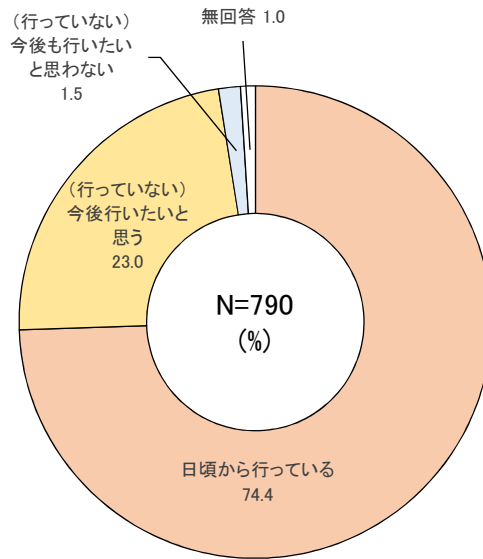
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数5～10年未満(82.0%)で最も高く、20年以上(81.3%)、10～20年未満(79.8%)、1～5年未満(78.7%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
凡例		①		②			③			④		
全体 (N=790)		80.1					13.4		3.2		3.3	
圏域	道央	78.9					14.8		3.4		3.0	
	道南	84.1					6.3		3.2		6.3	
	道北	82.2					13.7		2.7			
	オホーツク	86.7					11.1		2.2			
	十勝	79.2					15.1		5.7			
	釧路・根室	80.0					8.9		2.2		8.9	
	無回答	75.0					25.0					
人口規模	札幌市	77.3					15.3		4.0		3.3	
	人口10万人以上の市	83.8					11.5		4.1			
	人口10万人未満の市	81.9					14.2		4.9			
	町村	80.4					11.6		4.3		3.6	
	無回答	50.0					16.7		33.3			
性別	男性	80.1					15.9		2.8		2.2	
	女性	80.0					11.8		3.3		4.9	
	回答しない	88.2					11.8					
	無回答	50.0					50.0					
年代	18～29歳	66.0					25.2		7.8		1.0	
	30～39歳	80.3					16.1		2.9		1.7	
	40～49歳	81.7					15.0		3.3			
	50～59歳	85.8					10.5		2.1		1.6	
	60～69歳	83.9					7.0		1.4		7.7	
	70歳以上	74.2					8.1		1.6		16.1	
	無回答	50.0					50.0					
職種	自営業 (農林漁業)	90.9					9.1					
	自営業 (商工サービス)	79.3					17.2		3.4			
	自由業	90.5					4.8		4.8			
	事務職系	82.1					14.8		1.7		1.7	
	労務職系	79.6					16.8		2.4		3.3	
	主婦・主夫	88.1					5.2		3.7		3.0	
	学生	54.2					33.3		8.3		4.2	
	無職	73.7					17.9		1.1		7.4	
	その他	74.5					11.7		8.5		5.3	
	無回答	60.0					20.0		20.0			
居住年数	1年未満	61.5					30.8		7.7			
	1～5年未満	78.7					14.8		4.9		1.6	
	5～10年未満	82.0					11.5		3.3		3.3	
	10～20年未満	79.8					17.3		1.9		1.0	
	20年以上	81.3					12.0		2.8		3.9	
	無回答	50.0					25.0		25.0			

問5 H 日常生活において節水に努める



【全体】

「日頃から行っている」(74.4%)の割合が最も高く、「(行っていない) 今後行いたいと思う」(23.0%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(1.5%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合は道南(85.7%)で最も高く、十勝(83.0%)、道央(74.4%)、オホーツク(73.3%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は札幌市(77.0%)が最も高く、町村(74.6%)、人口10万人以上の市(74.3%)、人口10万人未満の市(69.7%)が続く。

【性別】

「日頃から行っている」の割合は、男性(68.5%)より女性(78.7%)の方が高い。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、60～69歳(79.7%)が最も高く、50～59歳(78.9%)、40～49歳(78.4%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は主婦・主夫(85.1%)で最も高く、無職(78.9%)、自営業(農林漁業)(77.3%)、自営業(商工サービス)(75.9%)が続く。

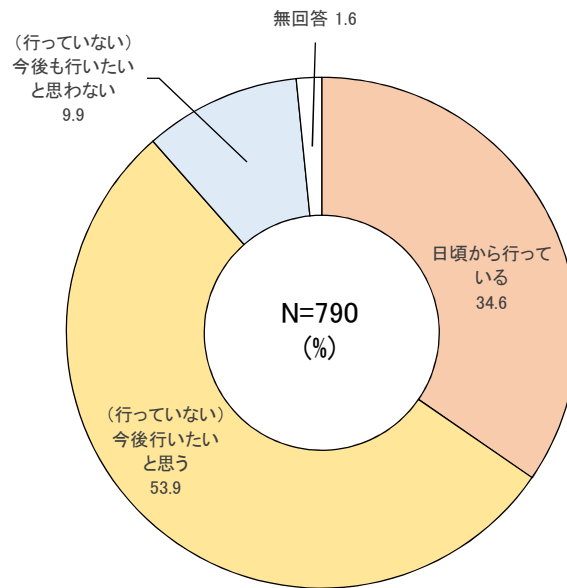
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数1～5年未満(80.3%)で最も高く、10～20年未満(79.8%)、20年以上(73.2%)、5～10年未満(72.1%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%		
凡例		①		②			③		④					
全体 (N=790)		74.4							23.0		2.6		0.0	
圏域	道央	74.4							23.3		2.3		0.0	
	道南	85.7							11.1		3.2		0.0	
	道北	69.9							26.0		2.7		1.4	
	オホーツク	73.3							24.4		2.2		0.1	
	十勝	83.0							15.1		1.9		0.0	
	釧路・根室	60.0							37.8		2.2		0.0	
	無回答	50.0				50.0								
人口規模	札幌市	77.0							20.0		2.0		1.0	
	人口10万人以上の市	74.3							24.6		0.5		0.6	
	人口10万人未満の市	69.7							27.7		1.6		1.4	
	町村	74.6							22.5		1.4		1.5	
	無回答	66.7				16.7		16.7						
性別	男性	68.5							28.0		2.5		1.0	
	女性	78.7							19.3		0.0		2.0	
	回答しない	76.5							23.5					
	無回答	50.0				50.0								
年代	18～29歳	59.2							36.9		3.9		0.0	
	30～39歳	70.8							27.7		1.5		0.0	
	40～49歳	78.4							20.3		1.3		0.0	
	50～59歳	78.9							18.4		2.0		1.5	
	60～69歳	79.7							18.2		2.1		0.0	
	70歳以上	72.6							21.0		6.5		0.0	
	無回答	50.0				50.0								
職種	自営業(農林漁業)	77.3							13.6		9.1		0.0	
	自営業(商工サービス)	75.9							17.2		6.9		0.0	
	自由業	66.7							33.3					
	事務職系	74.2							24.5		0.4		1.4	
	労務職系	67.2							29.9		2.9		0.0	
	主婦・主夫	85.1							14.2		0.7		0.0	
	学生	62.5							37.5					
	無職	78.9							17.9		1.1		2.1	
	その他	71.3							24.5		2.1		2.1	
	無回答	40.0				40.0				20.0				
	居住年数	1年未満	69.2							26.9		3.8		0.0
1～5年未満		80.3							18.0		1.6		0.0	
5～10年未満		72.1							23.0		3.3		1.6	
10～20年未満		79.8							20.2					
20年以上		73.2							24.0		1.1		1.7	
無回答		75.0							25.0					

問5 | 物・サービスを購入するときは環境への影響を考えてから選択する



【全体】

「(行っていない) 今後行いたいと思う」(53.9%)の割合が最も高く、「日頃から行っている」(34.6%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(9.9%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合はオホーツク(40.0%)で最も高く、道北(39.7%)、道南(34.9%)、十勝(34.0%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は人口10万人以上の市(38.7%)が最も高く、札幌市(35.0%)、人口10万人未満の市(33.5%)、町村(28.3%)が続く。

【性別】

「日頃から行っている」の割合は、男性(32.1%)より女性(36.4%)の方が少し高い。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、70歳以上(48.4%)が最も高く、50～59歳(41.6%)、40～49歳(34.0%)、60～69歳(33.6%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(商工サービス)(62.1%)が高く、自営業(農林漁業)(50.0%)、主婦・主夫(42.5%)が続く。

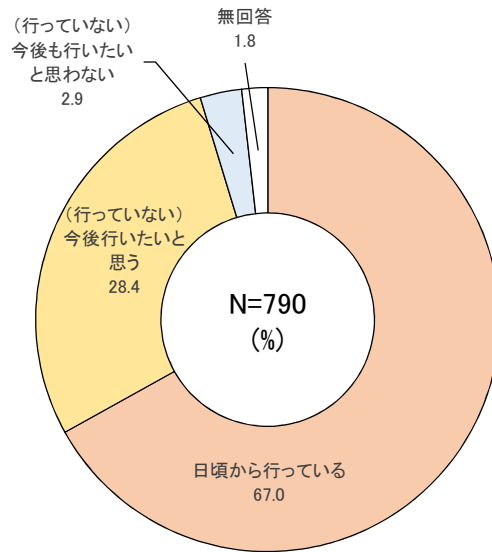
【居住年数】

「日頃から行っている」の割合は居住年数1～5年未満(39.3%)で最も高く、10～20年未満(38.5%)、20年以上(34.1%)、1年未満(30.8%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

凡例		①	②	③	④
全体 (N=790)		34.6	53.9	9.9	1.6
圏域	道央	33.9	53.8	11.0	1.3
	道南	34.9	55.6	4.8	4.8
	道北	39.7	52.1	4.1	4.1
	オホーツク	40.0	51.1	8.9	
	十勝	34.0	52.8	13.2	
	釧路・根室	28.9	57.8	11.1	2.2
	無回答	25.0	75.0		
人口規模	札幌市	35.0	52.0	11.7	1.3
	人口10万人以上の市	38.7	52.4	7.9	1.0
	人口10万人未満の市	33.5	55.5	9.0	1.9
	町村	28.3	59.4	10.1	2.2
	無回答	50.0	33.3	16.7	
性別	男性	32.1	53.9	13.1	0.9
	女性	36.4	53.3	8.0	2.2
	回答しない	35.3	64.7		
	無回答	100.0			
年代	18～29歳	21.4	64.1	14.6	
	30～39歳	30.7	53.3	16.1	
	40～49歳	34.0	54.2	11.8	
	50～59歳	41.6	47.9	9.5	1.1
	60～69歳	33.6	58.7	3.5	4.2
	70歳以上	48.4	43.5	8.1	
	無回答	100.0			
職種	自営業(農林漁業)	50.0	40.9	9.1	
	自営業(商工サービス)	62.1	27.6	10.3	
	自由業	33.3	57.1	9.5	
	事務職系	34.9	51.5	11.8	1.7
	労務職系	22.6	65.0	12.4	
	主婦・主夫	42.5	52.2	5.2	
	学生	29.2	58.3	12.5	
	無職	33.7	57.9	6.3	2.1
	その他	30.9	51.1	13.8	4.3
	無回答	20.0	60.0	20.0	
居住年数	1年未満	30.8	53.8	15.4	
	1～5年未満	39.3	49.2	11.5	
	5～10年未満	29.5	54.1	14.8	1.6
	10～20年未満	38.5	51.0	10.6	
	20年以上	34.1	55.1	8.8	2.1
	無回答	25.0	50.0	25.0	

問5 J 宅配便の再配達が発生しないよう努める



【全体】

「日頃から行っている」(67.0%)が最も高く、「(行っていない) 今後行いたいと思う」(28.4%)、「(行っていない) 今後行いたいと思わない」(2.9%)が続く。

【圏域別】

「日頃から行っている」の割合はオホーツクと釧路・根室(ともに71.1%)で最も高く、道央(68.8%)、道南(65.1%)、道北(63.0%)が続く。

【人口規模別】

「日頃から行っている」の割合は人口規模が大きいほど高く、札幌市(70.7%)が最も高く、人口10万人以上の市(68.1%)、人口10万人未満の市(64.5%)、町村(61.6%)が続く。

【性別】

性別による大きな差異は見られない。

【年代別】

「日頃から行っている」の割合は、60～69歳(72.0%)が最も高く、70歳以上(69.4%)、30～39歳(67.9%)、50～59歳(67.4%)、40～49歳(66.7%)が続く。

【職種別】

「日頃から行っている」の割合は自営業(商工サービス)(82.8%)が最も高く、主婦・主夫(78.4%)、自営業(農林漁業)(77.3%)、自由業(76.2%)が続く。

【居住年数】

「日頃から行っている」割合は居住年数20年以上(68.2%)で最も高く、1～5年未満(67.2%)、10～20年未満(66.3%)が続く。

- ① 日頃から行っている
 ② (行っていない) 今後行いたいと思う
 ③ (行っていない) 今後も行いたいと思わない
 ④ 無回答

		0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
凡例		①		②			③		④				
全体 (N=790)		67.0					28.4			2.9		3.3	
圏域	道央	68.8					26.8			2.8		1.6	
	道南	65.1					31.7			3.2			
	道北	63.0					30.1			4.1		2.7	
	オホーツク	71.1					26.7			2.2			
	十勝	49.1		43.4					7.5				
	釧路・根室	71.1					24.4			4.4			
	無回答	75.0					25.0						
人口規模	札幌市	70.7					24.7			3.0		1.7	
	人口10万人以上の市	68.1					29.8			1.4		0.5	
	人口10万人未満の市	64.5					32.3			1.4		3.3	
	町村	61.6					30.4			5.8		2.2	
	無回答	33.3		16.7		50.0							
性別	男性	66.7					27.7			4.0		1.6	
	女性	67.3					28.4			2.2		0.0	
	回答しない	58.8					41.2						
	無回答	100.0											
年代	18～29歳	56.3					39.8			3.9			
	30～39歳	67.9					29.2			2.9			
	40～49歳	66.7					29.4			3.3		1.7	
	50～59歳	67.4					27.9			3.7		1.1	
	60～69歳	72.0					23.1			2.2		2.8	
	70歳以上	69.4					19.4			11.3			
	無回答	100.0											
職種	自営業 (農林漁業)	77.3					13.6			9.1			
	自営業 (商工サービス)	82.8					17.2						
	自由業	76.2					23.8						
	事務職系	65.9					28.8			3.9		1.3	
	労務職系	61.3					36.5			2.2			
	主婦・主夫	78.4					20.1			0.7			
	学生	70.8					20.8			8.3			
	無職	65.3					30.5			1.3		3.2	
	その他	54.3					35.1			7.4		3.2	
	無回答	40.0		20.0		40.0							
居住年数	1年未満	61.5					30.8			7.7			
	1～5年未満	67.2					27.9			4.9			
	5～10年未満	60.7					29.5			6.6		3.3	
	10～20年未満	66.3					30.8			1.4		0.0	
	20年以上	68.2					27.9			2.2		1.7	
	無回答	50.0					50.0						

「環境配慮に対する意識について」の調査を終えて

関心のある環境問題については、「地球温暖化問題」(74.8%)、次いで「海洋プラスチック問題・海洋汚染」(47.6%)、「リサイクル、廃棄物の適正処理など」(45.1%)の順となった。また年代別で見ると、「地球温暖化問題」に対する関心は全ての世代で高かったが、環境問題全般的に見ると高年代層では高い関心を示す一方、年代が下がるにつれ関心が低くなる傾向が見られた。

日常生活における環境に配慮した行動の程度については、「十分行動している」または「少し行動している」と答えた方の合計が71.8%(前回調査R元:59.7%)であり、前回調査時から12ポイント程度、割合が上昇した。

5年ほど前と現在との環境への関心の変化については、「関心は高まった」が22.8%、「少し関心は高まった」が47.7%とあわせて70.5%であった。

過去1年間での「学習会やセミナーなど環境保全に関する知識の習得の場への参加経験」は7.1%、「清掃や緑化などの環境活動への参加経験」は20.3%であった。

日頃から行っている環境への配慮行動については、「ごみを地域のルールに従ってきちんと分別して出すようにする」(94.9%)が最も多く、次いで「運転の際は、 unnecessaryなアイドリングや空ぶかし、急発進はしない」(80.1%)が高かった。また、「行動を行っていない」とした場合でも、全ての項目において「今後行いたいと思う」が「今後も行いたいと思わない」の割合を上回った。

今回の調査結果は、5年ほど前に比べ、自身の環境問題への関心が高くなった方の割合や日常生活において環境配慮への行動を行っている方の割合が多くなった。一方、環境保全に関する知識の習得や清掃活動への参加などの活動に至っていない方が多いことも判明した。

今回の結果を踏まえ、「北海道環境教育等行動計画」(H26年度策定)の見直しに反映させるとともに、道民の環境配慮に向けた、効果的な普及啓発の取組を進めていく。

(環境生活部環境保全局環境政策課)

